

**製品名: ガンマカテニンウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe03926**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1.71mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質を含む液体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:82 kDa;Observed MW: 82 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	JUP
別名	JUP; CTNNG; DP3; Junction plakoglobin; Catenin gamma; Desmoplakin III; Desmoplakin-3
遺伝子 ID	3728
SwissProt ID	P14923
免疫原	ヒトガンマカテニンの組み換えタンパク質

**背景**

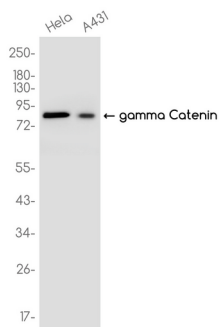
デスモプラーク 3 は、一般的な接合部プラークタンパク質です。膜関連プラークは、組織内の細胞骨格と細胞の配置と機能に影響を

与える重要な戦略的位置にある構造要素です。デスモソームと中間接合部の両方にプラコグロビンが存在することから、プラコグロビンは膜下プラークの構造と機能において中心的な役割を果たしていることが示唆されます。

## 研究分野

細胞生物学

## 画像データ



ガンマ カテニン抗体を使用した HeLa、A431 溶解物中のガンマ カテニンのウエスタンブロット分析。